KSKQ

うとおん

NO.105

2017年7月号

郵便振り込み口座 00910-9-106532

とだけ泣い

いまはこっち

りとか、

土 ど 日ち

は て、

は

5

はじめのころ、

コ

ロニー

出で

ゆうとおんにきた

のなかでやってたかな

生い

一活がすごく楽したかったの

(社福) ゆうとおん ゆうとおん編集員会 八尾市久宝園 2-30-4 編集人

みやね

回乗るとまた行きた

また行こうって思う。

緑地公園の

園の

ポニー

-に乗る

のが

つもガイドさんと外 出

7

1

ちばん好きなんが乗

つるみ



小林 淳子(こばやし・じゅんこ) 1973年大阪市生まれ。幼いころのケガがもとで弱視。盲 学校卒業後は金剛コロニーで 20年ほど生活。5年前に施設 をでて、いまはグループホームで暮らす。44歳。

ここで、生きる

人シリーズ No. 2

作業してたか、

おぼえてへんけど、

行っつ

たか

, b.

もう、

どん

20

やも

盲が 学

校を卒

で卒業

して

年ねコ

口

 \mathcal{O}

生い

活っ

長が

か

つ

たよ。

=

が

ゆ

L

仕^{しごと} 事を からい んどん、 たりすることもあるけどね ときどき、 れ ず まか から きっち]や糸を決められることも、われる。好きな色は赤や。 、いいの織っ、すごく上され 0 と好きな馬に乗りたいす $\bar{?}$ せてもらえる ŋ やりなおし 好きな色はな わ 織ぉ たし、 れるようにな したんやて。 ね 言_いわ \mathcal{O} って が からもず やピ う れ 7 ń 0 あ 7

 $\dots \dots 2$

古温かわ

目次

(聞き手

• 特集 連続学習会報告

お寺ま

ŋ

もしたい

Ļ

いまと変わる

- ・当事者の会 虐待をなくそう発表会報告 ………6
- ・うえーぶ / はーと (吉田秀樹・山本 寿) ...5
- ・ほーぷ / わらゆん (富澤久美子・高田 圭)
- ・相談支援「のびやか」(松田健太) ……… 9
- · 当世作業所事情(畑 健次郎)
- ・ちいき食堂ありありす(土橋恵子)

仕事はさをり 歌詞を教えてもらう。カラオケも好き。ガイカラオケ に行ったら よく歌ってい んと二人で(笑)。 ゆうとおんに てくれる。 お休みは予定がい 歌われ 好き。 0 いた演歌。 織ぉ ŋ に来てから、 ガイドさん あと四天王寺 <u>ر</u> کے 2 ゆ んからガ お父さん ちつくね くり っぱ わたし 3 歩る 1 職員 が 年 横 F ま で、 ż \mathcal{O}



連続学習会報告

『もういちど自閉症の世界に出会う』 を読んで語り合う

監修 エンパワメント・プランニング協会

編者 浜田 寿美男 / 立命館大学特別招聘教授・奈良女子大学名誉教授 村瀬 学 / 同志社女子大学生活科学部特任教授 高岡 健 / 岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター (児童精神科部長/発達精神医学研究所所長)

発行 ミネルヴァ書房

そんな「近代の時間」

のなかで生きている

表題の本は、エンパワメント・プランニング協会が 2015年に大阪で主催したセミナー『〈自閉症の世界〉から知的(発達)障害者の「支援と関係性」を考える』の記録です。 私たちは、今年の2月から本書をテキストに学習会を続けています。ここには3回分の職員の感想を載せました。

現場を「百エーカーの森」

識を得ることで幸せになると教育されて生きてきて が、これに尽きるとあらためて実感しました。 場での実践や様々な研修などで感じてきたことです 瀬氏提起を受けて感じたこと、 こに自己や他者の価値を見いだそうとし、新たな知 とその仲間は、「円環の時間」を生きています。 !知症・自閉症と呼ばれる多くの人たち、そしてプ の共生をめざす」ということです。これまでの現 世界」、 「認知症の世界」「自閉症の世界」、そして「プ そうではありません。 物質的に豊かになり、 一見全く違う世界のように思えますが、 ま (近代の時間) を生きる多くの人たち 知的な刺激を求めて、 進歩することに重きをお それは 「幼いときか

『認知症とは何か』 円 交わされました。 わる話をめぐって色 環の 口 -小澤勲 は「おばかさん」 目 は、 時間や百エー 『自閉症とは何か』 々なやり 力 なのになぜ人気 -さん _ . (7) 森にま 取 から

が

回学習会

村瀬学氏理論編

2月

23

日

が生まれます。

その人たちの全てをわかることは難

のように理解すればよいのか。そこには様々な葛藤

「円環の時間」を生きる人たちのことを、

ます。 (松尾 卓也) は良いなと、希望をもって実践していきたいと思いかっの森」のようなものが現場の中にもできていけか一の森」のようなものが現場の中にもできていけかーの森」のようなものが現場の中にもできていけば良いなと、希望をもって実践していきたいと思います。「やさしば良いなと、希望をもって実践していきたいと思います。

●その人の「生きる世界全体」に触れる支援な

が、 聞いたり伝えたりしてわかった気にいったんはなる だと思う。私たちは、 また今日につながると思う。 と思う。 それが正 葉をかけました」と言えることではないだろうか。 ぎ気持ちを察する、 さっきはというのと、 ヶ月前は、 のか。「その人の生きてきた道の たり怒ったり悲しんだりする。 印象に残った。 実はわかっていないのだと思う。 「円環」と「何もしないでいること」というのがっ その失敗は 一解か不正解 何週間前は、 この世界で一番不確かなことは言葉 だから私はその人にこういう言 かはわからないし、 「昨日のその人は?」になり、 いま、 たくみに言葉を使いこなして 何日か前は、 目の前のこの人をつな 支援のプロとは何 ŋ 何年か前は、 だから、 何時間前 失敗もある 泣

冨澤 久美子

●一括りではなく、一人ひとりを見る

きた。 持たせる意味でスケジュール化したり、時間や空間 というのが私の考えである。 あるからこそ苦痛を感じていないと見えるのだろう ない人でも本人の経験などからある程度の見通しが の部分にあると思うが、何もしない事を苦痛に感じ があっても苦痛には感じず過ごせる人にも出会って 実感した場面は多い。しかし反対に何もしない時間 経験上そのように取り組んできたし、 り易さを提示する事が通説とされている。私自身も ワークシステムを構造化させ、本人にとっての分か いう言葉が出てきたが、一般的に自閉症と呼ばれる 人は何もしない時間があると混乱するので見通しを 「なにもしないでいること」を大切にしていると 自閉症の特性を一括りにできない難しさはこ 効果があると

で気づき意識化できる事が大切であり、 世界ではそうではなく肯定される言葉だと思ってい れず否定的に捉えられる言葉である。 からない」という言葉は世間 よ自閉症を一括りでまとめてしまう事には賛成しな なくなる意味での「何もしない」という意味ではな からない」が否定されるものではないと信じたい。 で個別的にみるというのが今現在の私の見方だ。「分 い」というとらえ方なのだろうと思う。 いと思う。その人の文化や個性としての「何もしな この章の「何もしない」というのは見通しが立た 自閉症の特性を土台の基礎部分として捉えた上 誰かが言われていたが 「分からない」事に自分 一般ではあまり肯定さ しかし福祉の 決して「分 どちらにせ

(福井 志朗)

身も他人に理解してもらうためだけに生きているわ

●当事者の「世界」を理解したい

れからも頑張っていきたいと思います。 ません。当事者の世界を少しでも理解できるようこ ちはそこの部分をある意味見落としているかもしれ を持っていて、そこに価値を見いだしている。 たちはその「なにもしないことをする」という世界 ために時間を費やしています。ただ自閉症の当事者 実際にはなくて、私たちはいつも「なにかをする」 のように「なにもしないこと」をするという世界は いくのか、 さんの世界と自閉症の世界、どう絡んでつながって に活字が入らず、最初は理解に苦しみました。プー しては、本の内容が難しく、 本に基づいて議論ということでした。率直な感想と この研修では村瀬さんの提起についてどう思うか、 何度も読み直しました。プーさんの世界 なかなか自分の頭の中 私た

(古川 晶子)

相手を理解しようとする態度から寛容へ

必要なことであったりすると思うし、そもそも私自とない行動や話を否定もせずに受け入れることができる、そんな人がやさしい人? と小澤さんは言ってとができるのかと問われれば、正直その時の状況でとができるのかと問われれば、正直その時の状況でとができるのかと問われれば、正直その時の状況でとができるのかと問われれば、正直その時の状況でとができるのかと問われれば、正直その時の状況でとができるのかと問われれば、正直その時の状況でとができるのかと問われれば、正直その時の状況では対している。

識が、たくさんの人の生きにくさを生んできたよう 史があるように思う。 間体」という常識は、ある意味一番厄介で、正しい う正論的な権利主張に心が微妙に揺らいだり、 だが。他にも に感じる とは限らないのに人の生き方の基準になってきた歴 と自分で思ったとしても、やはり揺れてしまう。「世 状況に立たされた場合、「間違ったことはしていない 体という多数派の常識や圧力に押しつぶされそうな のが、また自分の中でのスッキリしない揺れのもと えるかなと思う。 けでもないので、 「迷惑かからんようにしてくれ」とい ただ、その実害がない限りという 実害がない限りその世界に付き合 だからその得体の知れない常 世間

理解しようと思わない限り、 ていける寛容さが必要だと思った。 お互い様の感覚で色々な人が折り合いをつけて生き トすることなど出来ない問題だ。反面、だからこそ、 は良いも悪いも、 用に自分という" 別な人ではなく、自分も含め誰もが同じように不器 だと思う。 係なく、まずはその人を理解しようと思うかどうか いうこと。障がいがあろうが、 結局みんな誰もが他人のことなど理解できなくて、 少し本題とそれたが、 また知的な障がいや認知症の人たちが特 我,を生きているだろうし、そこ 幸も不幸も、 日頃から感じているの 延々と理解できないと 誰にもジャッジメン 認知症があろうが関 は、

(山本 寿)

第二回学習会 高岡健氏 理論編 3 月 23 日

の理論」へ は脳か?隠喩か?それら以外か? 「心の理論」から「世界の理論」、そして「感覚 - 自閉症を有する人と凡人の「違い

間 めぐる諸説の紹介と問題点、 一回目は、 の原点へと続く高岡理論を紐解きま 自閉症スペクトラム障害を そして人

したが…。

)難解だったが一貫した問題意識、 共感できた

聞かされたらよく分からないまま講演が終わったと した。 残っており、 なずける箇所もありました。『シンプルシモン』とい りと入っていけましたが、今回のような話を一度に 論がどうこうといった話ではなかったので、すんな だけ参加したことがありますが、 めて考えさせられました。 を意味あるものにしていくために何が必要なの 激しく、 対する理解が、参加している人によってバラツキが しい研修になりました。自閉症スペクトラム障害に 今回は難解な理論が続けざまに出てきて、 (画はちょうど数年前に観ていたので記憶に少し 今回の研修の報告とはずれますが、研修自体 発言の機会のないままの人も多くみられま ただいくつか 高岡さんの批評はとても理解できる部 (隠喩の話など) すっとう 高岡さんの講演には一度 その時はあまり理 少し難 か改

> でもっと消化できていれば、 できましたが、一つひとつの理論について自分の中 なんとなく高岡さんの言わんとしている事には共感 て提示していることに関しては一貫しているので、 分でした。全体を通して、高岡さんが問題意識とし た研修の時間になったと思いました。 もっと実感として充実

(松田 健太)

●難しかった…私も心洗われる体験に出会いたい

援者の誰もが体験しているでしょう。 体験できるかもしれないので楽しみながら仕事に取 ですが、これからもこの仕事に携わっていくことで たが、心洗われる体験をまだしたことがありません。 るのではないでしょうか」と本に書かれてありまし は収入が少なくても、この仕事を続けていらっしゃ 洗われる体験になる瞬間を、ご家族はもちろん、支 ムを有するひとたちとの交流が、凡人にとっては心 していないのが正直な感想です。「自閉症スペクトラ 組んでいきたいと思います。 今回は大変に難しい内容で研修に出たものの理解 だから支援者

中村 祐実) ŋ

●地続きのなかに感じる心地よさ

クトラムって何なんや、 に違和感を覚えつつ本書に目を落とし、自閉症スペ それぞれが自身の考えや思ったことを発言する空気 まいました。メンバーさんの洗濯機の渦をじっと 福祉業界で日の浅い私にとって難しいテーマでし 途中、 話し合いの核が何か見えないまま参加 障害って何なんやと思って

L

た。 話されました。 り合いだった画描きさんのことを思い出していまし り、アリが列をなして食糧を運んでいく様などを見 浮かんだ雲がゆっくり形を変えていく様をみていた けで私はとても心地よい気分になります。青い空に 他者なし」の感覚…。これを読みながら、かつて知 連続している生きにくさ、連続している「自分なし、 は何かについて話されています。連続している病理 ていたり…。本書の後半で高岡氏は、スペクトラム も揺られている行為に対しても、話を聞いているだ 見つめている行為に対しても、ブランコにいつまで いのでは」と思い続けている昨今です。 現実の社会と自身との狭間で"病んでいる" 心の中で「あなたはあなたのままで ط

(北浦 加代子) 1

●高岡理論に懐かしい匂いを感じた

専門家の理論や診断などほんの小さなかけらでしか 思い返すと一九八〇年代当初、 視点でした。 えてなりません。 ないのではと、そんなことを言われているように思 です。人間という大きな視点に立った時には医者や 投げかけているところに、懐かしい匂いを感じたの 高岡先生がそもそも障害という概念自体に疑問符を 間に障害者も健常者もあるか!」ということでした。 での反差別運動だったと思ってきました。しかし、 てきた私には、 高岡先生の理論は、 私が体験した運動は障害を受容した上 とても懐かしい原点に戻ったような 障害者運動を少しだけかじっ その原点は 「同じ人

山本 寿

第三回学習会 例 編 4 月 27 日

研究」 3/24放映のNHKスペシャル「自閉症の君との 自閉症の世界に出会う 日々」を観ながら、 作家・東田直樹さんに密着取材した二〇一七年 閉症 を傾けてみました。 の方々が語る「体験世界」のことばに耳 たので、 人には目から鱗の解説が。そういうこと の小道モコさんを通して、もういちど 口 の僕が飛びはねる理由』を読むと凡 目、二回目と少し難しい内容が続 今回は映像を見ながら、 東田さん、事例編 東田さんの著書『自 当事者 「あたし

○Tさん、なに怒っている? 私、「分からないの」

換えて理解すべきだ。 語る東田さんだが、それはあくまでも「僕」と置き るばかりだ。時に 三度目の研修の後も、自閉症って何? と謎が深ま 「僕たち」「僕ら」という一人称で

した。 自体が虐待だと思って、 形になってしまう。自分でもそんな質問をすること とりをしたが、そう答えるしかないTさんを責める 悪いことしましたか?」「してないの」そういうやり してくれる。「怒ってますか?」「怒ってない」「私が で私をにらみ返す。でもお願いしたことはきちんと 私が○○して下さいと言うと、 話は変わるが、ついにTさんの怒りが私に向いた。 しばらく距離を置くことに キキーッと大きな声

からないの」。 州鉄道のレールバス、知ってますか?」「知っている」、 やっと普通の会話になった。 さんのほうから私に話しかけてきた。 ているはずだがTさんは何も言わない。 州鉄道レールバス。と書いてみた。多分、 運航終了したけど、イベントで乗れますか?」「分 ある日の さんはいつも自分がやりたいのを我慢して他 朝、 今週はいままでのTさんに戻った。 クッキー室のホワイトボードに" 帰り際、「T さん、 やがて 目に入 0 紀

支援のプロにはほど遠い (稲垣 寛子)

観音にはなれない。

け入れてくれているではないか。

ように心がけているつもりだが、

れが今回の原因なのに、

分かっていながらずっと受

どの人も傷つけ

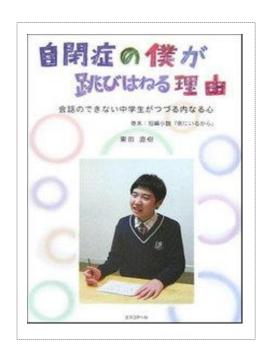
聖徳太子や千手

私の効率優先をTさんは分かっている。そもそもそ メンバーさんの仕事を残してくれているではないか。

「発見」があった

ぎません。 聞くことができました。 しまう、 ドがかえって気になる、守らねばならぬと固執して に逆に苦痛やしんどさを与えてしまうことがあると それに気がつかなければ支援者の自己満足にしかす っての価値はズレていることが多いのだと思います。 いうことでした。提示されるスケジュールや絵カー りが良かれと思ってするサポートが、当事者の方 今回の研修で学んだことは、自閉症の人にとって 新たな弊害が生まれのだとうことを初めて 今回の研修は新しい発見がありました。 当事者と支援者、 互いにと

福井 志朗



※2017年 3/24 に放映されたNHKス

ペシャル「自閉症の君との日々」(90

分) は、2014年放送の「君が僕の息子

について教えてくれたこと」、2016年 のNHKスペシャル、自閉症の作家東

田直樹さんを取材した二つの番組をま

(NHKのHP番組紹介より抜粋)

とめた感動の総集編。

当事者の会「みんなできめる会 |活動報告

○私が体験した「いやな出来事」 当事者メンバーが家族の言葉で傷つ いた体験を「劇」で発表

プログラム

- インターネットのニュース動画で 2015 年山口県下関市の大藤園の虐待事件 報道を見る。
- ○働いていた時の「いやな出来事」 就労時代の体験談発表 2 人
- ○性被害の報告 知的障害のある女性が被害に遭った 事例の報告 神奈川県 / 福岡県 / 大阪府
- ○虐待にあったらどうするか きめる会で考えたことを発表

- ○発表会の目的について
- ○施設で起きた虐待事件

- •防犯ブザーの活用
- ・家族や支援者への相談
- 虐待防止センターへの通報

(下) きめる会の発表メンバー



(右) 発表会の感想を述べるTさん



た人からは会社での暴言の数々が語ら 傷ついた体験を話す人、一般就労を経験し 合ってみたことにあります。家族の言葉で のだろうと「きめる会」のメンバーで話し なんだろう、どういうことが虐待にあたる し合っていた時のこと。そもそも虐待っ た障大連セミナー 今回の発表会のきっかけ の報告会をやろうと話 同 士の関係で嫌な思 は、 昨 年参 加 が

うとおんではこんなことないからいい すぎる!」と怒りの声が上がりました。 た職員による虐待事件をインターネット いう声もありましたが、現実にこんな事件 した。二〇一五年、下関市の大藤園で起き :起きている事実をみんなに知らせるこ 動画で見るとメンバーから口々に「ひど 「虐待」

合いを重ね、5月29日、メンバーや職員の前で発表会を行いました ゆうとおん内でこのようなことが起こらないようにするにはどうしたらいい 参加するなかで、障害者に対する虐待問題について学んできました。 当事者の会「みんなできめる会」は、ピープルファースト大会や障大連セミナーに 対する感じ方や捉え方はみなバラバラで をしたことを話す人もいて、 が大事だと考えています。

員の暴力について「許せない!」といっ とを思い出した」という発言や大藤園の 発表会の感想では、 「以前い た施設の 職

作っていきたいと考えています。 す。当事者の仲間をふやして活発な動きを 声が上がりました。 「きめる会」の活動はまだまだこれからで

こと、虐待防止に向けて発信し続けること の会である「きめる会」が問題提起をする 習をして本番に臨みました。今後も当事者 伝えるために体験を再現した劇を作っ なりました。発表会ではメンバー ないかということになり、 職員にも知ってもらうことが大事では 体験談を発表原稿にまとめ、 今回の発表会に 全員で練 -の 思 た

虐待をなくそう!」発表な



(上)6月から販売用ウエアを一新しました。 なかなか似合っている!これからお客さま をお迎えする販売前のやや緊張ぎみの瞬間を撮ってみました。

販売活動では、自分たちのこの手で作って いるという自信と強みが全開します。 さあ、さあ、いきますよ。

「ゆうとおんの、おいしい手作りクッキーは いかがですか!」 うえーぶのクッキー 班で働く主力メンバーを紹介します。 (吉田 秀樹) 就労継続B型 サうとおんうえーぶ

(下)クッキー班のメンバー。それぞれ作りたてのクッキーを持って決めのポーズ。チームワークは抜群です。10 年以上製造に携わっている人もいます。担当する業務はみんな責任をもって取り組んでいます。写真は食堂に集まって写したものです。



就労継続B型・生活介護 ゆうとおんは一と



- ・みかん、すべり止め、バネ入れ、キャップ、一通 りすべてOKその中でもトンカチでバネを叩い て固定する仕事が好き!(柚木)
- 一通り全部できます。中でもキャップ入れがお 気に入り(笹川)

は一との作業場から、今回は内職班のメンバーさんの声を紹介します。内職班は現在、今年入った新人さん2人を含め 11 人。それぞれ自分のペースで頑張って仕事に取り組んでいます。 (山本 寿)





れとかやってます(金沢)皿並べ中心に、赤キャップ

- みかんちぎり、すべり止め、特にみかん得意!(津田)
- バネとみかんやってまーす。バネ作業の時、時々勢い 余って手を…<笑>(^▽^)/ (神宮司)
- ・配達は任せる ⊗ (小島)

すべり止め、みかんが好き! (久住)



・全ての作業をこなせるよ。 何でも早く作業できる❤(岡村)

内職の説明

- ●みかん…紐状に繋がったプラスチック製のみかんを一つ一つちぎっていく 作業。正月の鏡餅の上の部分に使用
- ●すべり止め…食器棚等のぐらぐらを防ぐため下にかますゴム製敷物の袋詰め作業
- ●キャップ入れ…食塩やコショウの瓶のキャップの蓋に白い中ぶたを入れていく作業

就労継続B型·生活介護 うとおんほーパ



ほーぷでは、かりんとう、コロッケに続き、なんと夏場に、かき 氷屋さんもやっています。それは斜め向かいに府立高校があるから です。隣のコンビニさんに負けないよう、障がいのある仲間たちが 働いているこの場所にミニスカートのかわいい子や、イケメン男子 たちが来てくれると、みんなのテンションも上がるだろうなという 思惑なのですが。

お店を始めて早一年。ありがたいことにコロッケを買いに近所の おくさまは来てくれるようになったのですが、高校生は、ほぼ来な い毎日。マルデカフェのビッグパフェには行くのに、なぜ、かき氷 は食べに来てくれないんだ? ふわふわのかき氷なのに。蜜だって、 はちみつと果汁入りの天然色素使用。ちまたでは1000円以上の かき氷もあるのに、ここでは、なんと100円だぞ。なぜなんだ?! 頼む、誰か来てくれ~、ほーぷのかき氷マシーンをフル回転させて くれ~。取り乱して申し訳ありません。ということで、今は、もっ ぱら、は一と、ほーぷの皆さんの昼休みの憩いになっております。 それはそれで、おいしい~と評判でございます。

皆さんも、ぜひ一度ご賞味くださいませ。

たら

誰だって不快なも

 \mathcal{O}

(富澤 久美子)

共同生活援助(グループ・ホーム)

中らやん

食べ終わり

/まで、

箸でつ

物の

量や飲み込むまで

るくらいなのに、

、ることに抵抗

がある人

ŧ



なの

簡

とがある。

仕

事

の内容は

その

ま入っているグ

プ

 \mathcal{O}

見守り

をす

ことも多い。

見るばかりでは

れな

いからだ。

る方は、 方を忘れがちだ。 私 口の量、 が *食事 医師から指示された食 の見守りをして 水分の量など。 食べる速さ

気を配 見すぎないようにしながら見 持ちがするか。 噛んで」などと食べ方の声 見ていないような雰囲気を その上 つつ見ている、 々とんできたら、 っているのだが 「ゆっくり」「よく だから、 そのことに どんな気 かけ は、

くる。 るのだろう。 事 しい で ŧ 決 いるんだろう。 世 グ 者 気がする。 古 色 \otimes 話人の ルー の人たちはどんな思 定化していくことが 々 5 それらが世話 な業務 れ プホ て ** \ 「我流」 そこで暮らす ること以 が] 7. 日々 ム で を見てい 人の 起 は ときて 我 予 当 多 流 8

早さなどをつぶさに注目され ま「食事の様子を見守る」こと 単そうで気を遣う 食べ始めから 人前で食事を かんだ だろ んるこ を装い そが のだが、 き込 続だ。 を 持 とになる危険 うことがある。 11 \mathcal{O} って「見てないような雰囲気 態度は 口 言 か やば んで 5 0 い方で声かけしてし 「正しき食事の見守 他の世話人はどうして て 0 口 経験も浅く、 すっ い! 食べ 目 71 つ…」「気を配 が ない \mathcal{O} 迷いや反省 かり忘れて、 \mathcal{O} 始 前 があるから 実際やば 意識が先にた 私にとっ められると、 でガツガツ 「って」 \mathcal{O} ŋ な ま 連 強

高 晝

相談支援事業所 のびやか 職員報告 NO.3

連続学習会 第3回担当者から

東田直樹さんの「世界」にふれて

松田 健太

特別心待ちにしていたわけではなく、何の気なしに見始めたそのドキュメンタリー映像の世界の中に、気が付けば僕はどんどん引き込まれていました。それは 2016 年冬、NHK で放送された番組『自閉症の君が教えてくれたこと』でした。主人公は東田直樹さんという重い自閉症スペクトラム障害を持っている方。その映像の冒頭で東田直樹さんが見せる仕草や立ち居振る舞いは、僕たちが日常接する機会のある自閉症スペクトラム障害のある方たちが持つ雰囲気と通じるものがあり、正しく表現出来ているか自信はありませんが、どこか親近感に似た感情を抱かせてくれる方でした。

映像が進んでいく中で東田直樹さんは作家として活動している方であるということが紹介され、映像の中に、その著書の中からいくつか書かれたものが象徴的に流れてきます。『僕たちが一番辛いのは、自分のせいで悲しんでいる人がいることです。自分が辛いのは我慢できます。しかし、自分がいることで周りを不幸にしていることには、僕たちは耐えられないのです』。そう記された東田直樹さんの言葉を目にしたときには、自然に東田直樹さんの世界に入り込んでいました。

東田直樹さんは、いわゆる「普通に会話をする」ことがとても困難で、文字盤を使ってなんとか会話ができています。そのことは著書の中でも繰り返し触れられていますが、その著書に記されている豊かな表現から想像される東田直樹さんと、映像の中の東田直樹さんとはかなりギャップがあります。そしてそのギャップとは、すなわち僕が自閉症スペクトラム障害というものをほとんど理解できていなかったという事実そのものなのです。さらにそれはきっと僕だけではなく、世の中の、いや、ゆうとおんで働く多くの人にも当てはまることであり、いつか東田直樹さんを通してその事実を共有したいと強く感じました。

そのチャンスは意外にも早くやってくることになります。2017 年春、東田直樹さんの映像が総集編として放送されることになったからです。そしてタイミング良く、僕自身が研修を任される機会が巡ってきました。当初の研修内容から、東田直樹さんの映像を使ったものに大幅に変更させてもらい研修を行いました。研修を受けたみなさんに、僕が共有したいと感じた思いがしっかりと届いたのか、その答えは東田直樹さんの持っている力が僕自身の想像を超えて間違いなく届いたと確信できるものでした。そしてこれから相談支援専門員として活動していくにあたり、自閉症スペクトラム障害の方たちに対しての理解を深める第一歩目ともなりました。東田直樹さんへの感謝の気持ちを最後に記しておきたいと思います。



6月でゆうとおんを退職することになりました。 いままで、長い間お世話になり、ありがとうございました。 ゆうとおんでは色々な人と関わることができ、勉強させても らったことを、ありがたく思っています。これからもずっと、 色々な人が過ごせる場所であって欲しいと願っています。



今年の通信のお正月号の一言欄に、「開脚ストレッチをしており満足度8割くらい」と書いたのですが、あれからもずっと続けていました。結果的に、おでこが床につくようになり、もう少しで開脚達成するところだったのですが、膝を痛めて断念してしまいました。「もう一度トライしてみようかなぁ」と考えているこの頃です。

●当世作業所事情 67

ピンク色の携帯電話

健次郎

畑

じで、 私なんかがあいさつしても、 終えました。私より年上でしたが、若い男が好きで、 でした。一昨年、 田中清代美さんは、グループホームの最年長住人 気のない返事がかえってくるだけでした。 70歳を少し越えたところで一生を あっ、そう、という感

ていました。どう考えても彼女にとって携帯電話は から託されたそのお金で、毎月の生活をやりくりし がけっこう貯まっていました。亡くなったお母さん いました。お金を使うことがあまりなく、 清代美さんは、60過ぎまで大型入所施設で暮らして 帯電話への情熱は一向に冷めません。 携帯は使わなくてもお金がかかるよ」と言っても携 携帯電話が欲しくなったのです。「だれにかけるの? ところが、 ある時から急に愛想よくなります。 障害年金

無駄に思えました。

いう風にセットして携帯電話を購入しました。 業です。結局、土橋と畑にはいつ電話してもいいと それこそその人の価値観と、その時の事情のなせる を食べるか、帽子にするか、宝くじを買うのかは、 手にした一万円で、コンサートに行くか、ビフテキ て物差しがあるわけではありません。 けるなと言っています。そもそも、 職員に対して、当事者に自分たちの価値観を押し付 の一つに違いありません。 考えてみれば、携帯が欲しいというのも、自己決定 それでも清代美さんは一途に欲しがり続けます。 私(たち)は、日ごろ、 何が無駄かなん

んにとってゴミ同然です。 ました。興味をなくしたそのおもちゃは、清代美さ しました。携帯は、ただのおもちゃになってしまい 予想を上回る速さでしたが、 何 .回か連絡がありましたが、すぐに途絶えました。 本人同意のうえで解約

でした。 帯は水難にあって、全てのデーターが消えたところ あっさり譲ってくれました。タイミングよく私の携 「要らんかったら貰っていいですか」と聞くと、

ました。 事し、ホームに帰れば六畳の自分の部屋で寛いでい ることもありませんでした。 を比べて優越感を感じたり、うらやましがったりす 外、たいした物欲はありませんでした。他人と自分 清代美さんは、 入浴と食事の後は、 時々可愛い系のものを欲しがる以 リビングでお茶の時間 平日はマイペースで仕

> っていたのはいうまでもありません。 していました。 はガイドヘルパーと出かけるか、ホームでのんびり をみんなで楽しむというのが日課でした。休みの日 外出は好きで、 仕事の時より張り切

を前にして、模索している段階でした。 どのようにケアしていくのか、限られた人材と予算 の比重がかなり高くなってきていました。その人ら しさを支えながら、その人の基底を構成する身体を きな課題でした。グループホームの生活では「介護」 えていくのかということは、ゆうとおんにとって大 老化の進行が速かった清代美さんの生活をどう支

を遣って、 清代美さんは、心もとない事業所にさりげなく気 旅立っていきました。

そこからバスに乗ります。今はハルカスがそびえて 住んでいた母の姉の家に行きました。天王寺に出て、 いますが、 小学生のころ、時々、母親に連れられて平野区に 当時は8階建ての百貨店でした。

のに、 起こって世界が滅びるのではないかと不安になりま ースが記憶に残っています。 なぜか、米ソが核実験の競争をしているというニュ 百貨店の壁面には電光ニュースが流れていました。 まだ自分は、 おとなたちはずるいなあと思いました。 おとなの時間を経験していな 子ども心にも核戦争が

だったのかと思っていました。を止められなかったおとなたちは、なんていい加減を止められなかったおとなたちは、なんていい加減のました。青年期、戦後生まれの私は、あんな戦争にして、今やおとなの時間の大半を消費してしま

の地ならしが進んでいきます。
罪と、次から次と戦争のできる国、自由のない国へ感します。特定秘密保護法、安保法制、そして共謀感します。特定秘密保護法、安保法制、そして共謀だけど今の世相を見ていると、なるほど、これは

え隠れしています。

維持しているのかわかりません。しろにし、利権に走るアベさんが、なぜ高支持率をしては「美しい国」を唱えつつ、個々人をないが

て異議申し立てをしていきたいものです。 く似たトランプさんやキムさんたちが跋扈していま さらに息苦しい時代になっていきそうです。子 がかな同じおとなです。「あんたらはずるい」と言わ れないように、今の世相や政治家の振る舞いに対し れないように、今の世相や政治家の振る舞いに対し なんな同じおとなです。「あんたらはずるい」と言わ れないように、今の世相や政治家の振る舞いに対し といま

が大事にされる社会を目指すという基本のうえに展抽象的な観念ではなく、具体的な身体性を持つ個人るはずだと思ってきました。反差別は、国家という私たちの仕事は、反差別の志の上に成り立ってい

しても、日々の小さな現象のなかにこそ、本質は見きできるはずはありません。と身構えたのはいいとい発言をする個人の人格攻撃をして問題の本質をはい発言をする個人の人格攻撃をして問題の本質をはいるかそうとするようなあやうい時代です。

る回答でした。
ち月の職員会議で虐待問題に関するアンケートを
ち月の職員会議で虐待問題に関するアンケートを
ち月の職員会議で虐待問題に関するアンケートを

したが、問題は次の項目です。
え」は17人でした。10人もいたことに少し驚きま対して、「はい」という答えが27人中10人、「いいている場面に出くわしたことがある」という問いに「他の職員が利用者に対して、あなたが虐待と思っ

いえ」という答えが17人でした。
「他の職員が利用者に対して、あなたが虐待と思っ

思うとむなしさが募りました。それが実際に虐待にめに研修会を開いたり、職員会議をしているのかとクションも起こさなかったことになります。何のたほぼ全員が、「虐待行為」を前にして、どのようなアということは、虐待と思う場面に出くわした人の

も、仕方ありません。ころか、結果的には虐待行為に加担したと言われていが、弱い立場の利用者(当事者)の苦境を救うどあたるのか否かは、別途、検証しなければなりませ

を掘り下げれば、矛盾だらけです。大きなことはいくらでも言えます。自分の日常意識えば、不本意でも引いてしまうことがあります。これ以上発言したら関係が決定的にまずくなると思では、あんたはどうなんだと問われます。ここで

今となっては、形見の携帯電話になってしまいまい。という偏見を持っている人間がいるかも知れない。ピンク色に偏見はない。だけど、いい歳したいさんがピンク色の携帯を握っているのはおかしたっさんがピンク色の携帯を握っているのはおかした。最初の頃、人前で携帯電話を取り出すとき、いというのが自己分析でした。

でした。未だに自由から遠いところにいます。を、絶えず気にしている定型発達者の姿があるだけしかし、それは言い訳で「世間の常識」とは何か



絵:西村智美

ちいき食堂 ありありす 始めました

手伝って下さるボランティアさん募集中です!



からや、

時間まで遊んどき」。

てきた?」「食べてない、早よして」「今

ぎるわ、

11 時

30

分からやで」「お腹す

小学生たちがやってきた。

「早す

 \mathcal{O}

ぼ

り

旗を立て終わった9時

半ご

0

た、

早くしてえや」「朝ごはん食べ

この旗が目印です。 みなさんのお越しを お待ちしています

来たり、 来られ 始めよう」と話すころ、 も含め数組、 は イの子どもたちが来たりと、 る会話。それでも食堂開 い」「N小も運動会かな」「あの子たち 「やっぱ テ ○○小学校で運動会やってるみた 11 11 ゆうとおんのメン つも早く来る子どもたちが、 時 ブルで食事が始 前になってもやってこな どこそこで聞 んかも」 り来ない また職員と一 ۲, ね バ どこか心待ちす 「私たちも食べ (まります。 11 来ました、 てと親子づ] 店時間になる 緒に児童 \mathcal{O} あちこち Tさん 今日 来 れ が

> ちこち る。 バ ラケットで台たたいたらあ う なに は B コ フ ました、 11 IJ デ 「ほんなら来んでえぇで」「来る、 ウドで打つねん」と今度は卓球 ぉ 力 カコ] 食堂の中心 なってきたわと頼もしいことを言 腹 ŕ チ す レ か 気をつけて帰りな。 食べ終わると階段をかけ上が ヶぎる時 に変身。 スペース あったん?」 から声、 ートふたつ食べてええ?」] す -やで」 11 11 た もの のTさんも、 間 終わり 声、 を過ごし 「おかわりできる 「おれカレ 小学生たち。 声。 あの子たち、 _ N の3時までにぎ 「遅かったな 小まつり ま また、 す。 カコ 「こら ん。 嫌 「今度 11 <u>,</u> ーとあ カュ \mathcal{O} ワ 0 Þ か

(土橋 恵子)

11:30 ~ 13:00 社会福祉法人ゆうとおん ありありす ギラリー・② フリスペース ありありす TEL: 080-3765-0905

社会福祉法人 ゆうとおん

部 / 〒581-0834 八尾市萱振町 2-133 本 TEL 072-993-0785 FAX 072-993-0784 ゆうとおんはーと / 〒581-0834 八尾市萱振町 7-68-1 TEL 072-926-6200 FAX 072-926-6199 ゆうとおんうえーぶ / 〒581-0817 八尾市久宝園 2-30-4 TEL 072-926-1543 FAX 072-921-8883 ゆうとおんほーぷ / 〒581-0834 八尾市萱振町 7-73-2 TEL072-927-1300 FAX 072-927-1301 〒581-0802 八尾市北本町 1-1-11 TEL 072-995-4387 FAX 072-995-4387 スタコラハウス youtone@live.jp メールアドレス / ホームページアドレス http://www.eonet.ne.jp/~youtone 年会費 / 1口 2.000円 振込先 / 郵便為替口座 00910-9-106532

発行人 / 関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル4階 定 価 / 50円